

今年度もあと2ヶ月を残すのみとなり、子ども達は毎日、学年の学習のまとめに向け、一人一人がめあてを持って取り組んでいます。

1月28日(日)の授業参観日では、子ども達が地震や津波について知識を深め、自分の身の守り方について学び、保護者への引き渡し訓練を兼ねた取り組みを初めて試みました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

参観授業では、「親子で学ぼう!地震と津波」と題して各学部、学級で、地震の基礎知識や自宅で地震にあった場合の対処、避難生活を余儀なくされた場合の過ごし方、通学途中で地震にあった時の対応等について考え、確認し合いました。その後の避難訓練「親子で避難しよう!」及び引き渡し訓練では、授業参観後に地震が起こったと想定し、親子で避難、続いて各学部で引き渡しを行いました。子ども達、保護者方々ともに真剣に落ち着いて参加できたことは、大変良かったと思います。保護者の協力を得てのまさかの時をシュミレーションしての動きとても画期的でした。

学校で様々な避難訓練を丁寧に繰り返し実施する中で、子ども達には万が一災害が起きても、自分で自分を守る力を身につけて欲しいと思います。「自分をまもる」ことは、何が起きても大人の指示に静かによく聞いて従うことが大切です。避難の原則は、「お」…押さない、「は」…走らない、「し」…しゃべらない、「も」…戻らない、「おはしも」です。今後もこの原則を大切にし、色々な状況を想定しての訓練を実施し、子どもたちの命を守る取り組みを充実させていきたいと思っています。

なお、養護教諭が保健室前に「地震」をテーマにした掲示をしていますので、次回ご来校の際にご覧ください。

また、今回の取り組みを機に、家庭で防災を子育てのひとつとして、一度取り入れてみてください。避難カードの作成や非常用リュックの確認、非常食の試食等親子のふれ合う機会となることでしょうか。

結びに、1月19日(金)の本校中間発表会では、県内特別支援学校や近隣の小・中学校はもとより、北は福井県からもお越しいただき、多くの参加者を得て開催することができました。

一昨年度から引き続き「教科学習」を研究の柱として、子どもの「学び続ける力」を大切にしながら、伝え合い学び合う様子をご覧いただきました。二期四年目の来年度本発表へ向けて、引き続き御助言等くだされば幸いに存じます。

副校長 井川 勝利

## ◆保護者へのお知らせ

- ・2月14日(水)～19日(月)の午前中まで、和歌山県民文化会館にて『第15回和歌山かがやき展』が開催されます。和歌山県内の小・中学校の特別支援学級や県立盲・ろう・特別支援学校に在籍する児童生徒の作品が多数展示されます。本校も出展します。機会があれば、ぜひお立ち寄りください。
- ・2月9日(金)午後～21日(水)15時まで、和歌山大学生涯学習センター(和歌山市高松)にて、高等部選択芸術の書道選択生徒の作品展を予定しています。是非、ご覧ください。

## ◆2月の行事予定

1(木) 熊野古道ウォーク(高S) 附属小学校との交流(小学部低学年、中学年)	19(月) 漢字の博士試験(希望者)
2(金) 医学面接(中学部・高等部の他校からの入学生)	20(火) 卒業式式場(体育館)準備
5(月) 音楽発表会	23(金) 高津子山登山&交流給食(小学部・高等部) お別れ遠足(中学部)
8(木) 卒業旅行(高3)	26(月) 個人懇談 13:30 下校
9(金) 漢字能力検定(高等部希望者)	27(火) 個人懇談 13:30 下校
15(木) お別れ遠足(小学部) 卒業を祝う会(高等部)	卒業式(高等部) 高等部練習



## ◆2月の保健行事

体重測定・・・2日(金)小中学部、5日(月)高等部Sコース、6日(火)高等部Fコース

## ◆2月の育友会

5日(月)広報部会 9日(金)進路部会 16日(金)高等部会 26日(月)運営委員会



## ◆2月の同窓会・ふよう会(卒業生・卒業生保護者の会)

11日(日)同窓会ボウリング大会